

志す

目の前には生身の、一人ひとりの労働者。
真摯に、誠実に。
そして、労働災害により「帰らぬ人」をつくらない。
それら全てが私たちの思い—

2026年度
第1弾!!

徳島労働局【労働基準監督官】

夏の監督官OPENゼミ (業務説明会)

働く人が安心して働ける職場環境を実現するために —
労働基準監督官は、労働基準法などに基づき、あらゆる職場に立ち入り、
法に定める基準について事業主に指導します。
働く人の労働条件、安全・健康の確保を図ることを任務とする、
国家公務員専門職採用の、厚生労働省の専門職員です。
監督官の仕事の魅力、ぜひ聞きに来てください!

開催日
場所

- (1) 8月21日(金) 10:00~12:00
徳島労働基準監督署 2階会議室
- (2) 8月21日(金) 14:00~16:00
徳島労働基準監督署 2階会議室
- (3) 8月26日(水) 10:00~12:00
徳島労働基準監督署 地下会議室
- (4) 8月26日(水) 14:00~16:00 オンライン

詳細は特設ページ



対象

大学生・大学院生、社会人、短大・高専生、高校生

内容

監督官の仕事やキャリアパス・ワークライフバランス、
現役監督官の業務経験談、座談会・質疑応答^{など}
(1)~(3)の回は監督署の見学もします!

お申し込み

8月19日(水)までに右のフォームから
お申し込みください

徳島労働局 夏の監督官OPENゼミ



監督官ってどんな仕事？

「公務員」と一口に言っても、採用先、職場によって職務や働き方はばらばら。
監督官は、**事務仕事とフィールドワークが半々程度**です。
工場や建設現場などに臨検を行うほか、法令や安全に関する説明会も行います。
自分の頭で日々考えながら動く仕事です。



1日のスケジュールは？



原則として、平日8時30分から17時15分が勤務時間です。配属先や日によって異なりますが、概ね**半日が庁舎内**での業務、**半日が臨検**などで外出するのが典型的な1日です。

どういう人が監督官になっていますか？

労働基準法などの法律を扱うことから、法律専攻の方はもちろん、政治経済、社会、文学、教育・教養など**幅広い学部・専攻の方が採用**されています。

工場や建設現場等にも立ち入るため、機械、建築、化学などの**理工系の方も積極的に採用**し、健康、医療関係の学部・専攻の方の受験も近年見られます。

民間企業や官公庁など**社会人経験を経た方も多く、多様な人材が活躍**しています。

採用後1年間は研修や実地訓練にあてられ、関係する法律や安全衛生の知識を得られます。**法律を専攻していなくても知識等を習得**できるカリキュラムであり、法学部出身者だけでなく、様々な学部・学科・専攻・経歴の人材が活躍しています。

仕事のやりがい・魅力は？(先輩の声)

自分の行動が労働者や会社に影響を与え、**労働環境の改善を実感**できることが大きなやりがいです

あらゆる業種の会社で様々な立場の方と話すため、**日々新しい知識を得られ、新鮮さを感じながら仕事**ができます

続きは **OPENゼミ**で！参加をお待ちしています